

## 令和 7 年度入学生への BYOD 導入と建築学科におけるパソコン選定のご案内

本校では、令和 7 年度入学生より、学生各自が自身のパソコンを持ち込み、学習に活用する BYOD (Bring Your Own Device) を導入いたします。これにより、学生は学内外で柔軟に学習を進めることが可能となり、情報リテラシーの向上や学習効率の改善が期待されます。

以下の情報を参考に、ご予算に応じて準備いただきますようお願いいたします。

### 1. 建築学科におけるパソコンの必要性

建築学科では、3 年生以降の専門科目で 3 次元 CAD アプリを使用した設計やデザインの課題が増加します。これらのアプリは高い処理能力を必要とするため、適切な性能のパソコンが求められます。ただし、全ての学生が高性能なパソコンを必要とするわけではなく、学習内容や目的、意欲に応じて選定が必要です。

### 2. 購入時期

アプリは毎年更新され、最新のコンピュータ性能に合わせて最適化されています。また、ノートパソコンの耐用年数は約 4 年とされ、OS のアップデートもおおよそ 5 年周期で行われます。そのため、最新の OS に対応したパソコンを選んでください。建築学科では、2 年生以降、3 年生前期開始時までの購入をお勧めします。

### 3. 推奨ノートパソコン性能 (令和 7 年 3 月時点)

OS : 最新の Windows または macOS	CPU : Intel Core i5 同等以上
メモリ : 16GB 以上	グラフィックス : VRAM 4GB 以上 (オンボード可)
ストレージ : SSD 256GB 以上	カメラ・マイク : 内蔵または外付け
画面サイズ : 14~16 インチ推奨	解像度 : 1920×1080 (フル HD) 以上推奨

これらは一般的な目安であり、学生の取り組む課題や使用するアプリによって必要な性能は異なります。特に、設計・デザイン系の課題に積極的に取り組む学生は、さらに高性能なパソコンが必要となる場合があります。また、建築学科の課題では **大きな画面で作業しやすいこと** が重要ですが、持ち運びのしやすさや解像度も考慮する必要があります。なお、本校卒業までの長期保証をつけることをお勧めします。

### 4. 学内ネットワークとセキュリティ

本校では、情報セキュリティ講習を受講することで学内の無線 LAN (Wi-Fi) を利用できます。各自で市販のセキュリティ対策アプリをインストールし、定義ファイルは常に最新のものとしてください。

### 5. 遠隔授業への対応

緊急時には遠隔授業が行われる場合があります。短期間であればスマートフォンでも対応可能です。

### 6. 授業で使用する主なソフトウェア (本校学生であれば無償で利用可能)

**Microsoft 365** : 本校学生は無償利用可能です。(Word、Excel、PowerPoint、Teams 等。同時起動 5 台まで。)

**Archicad** : 建築学科学生は所定の手続きを行うことで無償利用可能です。

**Jw\_cad** : フリーソフトであり、基本的な性能のパソコンで動作します。